

ペプチドグリカン グリコシルトランスフェラーゼ

Cat. No. EXWM-2354

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 酵素は、リジン残基がメソ-2,6-ジアミノヘプタンジオエート（メソ-2,6-ジアミノピメレート、A2pm）に置き換えられ、隣接する残基とそのL-中心を介して結合している場合にも機能します。これは、グラム陰性および一部のグラム陽性生物に見られます。関与するウンデカプレノールは、ジトランス、オクタシス-ウンデカプレノールです（定義については、ここをクリックしてください）。細胞壁ペプチドグリカンの合成に関与しています。

別名 PG-II; バクトプレニル二リン酸-N-アセチルムラモイル-(N-アセチル-D-グルコサミニル)-ペントペプチド; ペプチドグリカン N-アセチルムラモイル-N-アセチル-D-グルコサミニルトランスフェラーゼ; ペニシリン結合タンパク質 (3 または 1B); ペプチドグリカントランスグリコシラーゼ; ウンデカプレニル二リン酸-(N-アセチル-D-グルコサミニル-(1→4)-N-アセチル-D-ムラモイルペントペプチド); ウンデカプレニル二リン酸-(N-アセチル-D-グルコサミニル-(1→4)-N-アセチル-D-ムラモイルペントペプチド) 二糖転移酵素

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 2.4.1.129

CAS登録番号 79079-04-2

反応 $[\text{GlcNAc-(1}\rightarrow\text{4)-Mur2Ac(oyl-L-Ala-}\gamma\text{-D-Glu-L-Lys-D-Ala-D-Ala)}]_n\text{-ジホスホウンデカプレノール} + \text{GlcNAc-(1}\rightarrow\text{4)-Mur2Ac(oyl-L-Ala-}\gamma\text{-D-Glu-L-Lys-D-Ala-D-Ala)-ジホスホウンデカプレノール} = [\text{GlcNAc-(1}\rightarrow\text{4)-Mur2Ac(oyl-L-Ala-}\gamma\text{-D-Glu-L-Lys-D-Ala-D-Ala)}]_{n+1}\text{-ジホスホウンデカプレノール} + \text{ウンデカプレニル二リン酸}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。